



津小だより

〒959-4402 阿賀町津川3234 R4.3.1 No.15

感謝 I 「津川小のリーダーとして活躍した6年生、ありがとう！」

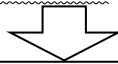
校長 高松 豊

津川小学校では毎年年度末に「六送会」(六年生を送る会)を行います。企画運営の中心は5年生です。今年は5年生から、この会の名称を「六感会」にしたいという提案がありました。

☆5年生の提案☆

(1~5年) 最高学年として様々な行事や活動で活躍し、津川小学校のリーダーとしての役割を果たした6年生に感謝の気持ちを表す。

(6年) 1~5年生からの感謝の気持ちを受け止め、学校や在校生への感謝の気持ちを表す。



<提案> 行事名を変更し、「六年生に感謝する会」としたい。

5年生のすばらしい提案により、2月25日に「今までのありがとうを『おもいきり』伝えよう！」をスローガンにして、「六年生に感謝する会」が行われました。



六感会は、各学年が役割分担をして取り組みました。1年生は、「はじめの言葉」2年生は、「スローガン発表と飾り付け」3年生は、「会場の飾り付けと発表」4年生は「縦割り班活動の企画・運営」5年生は、「全体の企画・運営と寄せ書き計画」6年生は、「当日の発表」です。6年生にありがとうの気持ちを伝えたいという強い願いがたくさん感じられた、すてきな「六年生に感謝する会」でした。

感謝Ⅱ「阿賀黎明高等学校学生寮の皆さん、ありがとう！」

バスで下校する子どもたちを見送った職員から、うれしい報告がありました。大牧、京ノ瀬、角島方面のバスに乗り込んだ津小の子どもたちに対して、先に乗りに込んでいた学生寮の高校生が親切に席をゆずってくれたということです。それも今回だけでなく登校や下校で一緒になったときは、必ず小さい子どもに席をゆずってくれるそうです。清川高原保養センターが阿賀黎明高等学校の学生寮に改修され、9人の学生が入寮しています。親元を離れて県外や町外から学びに来ている高校生が、小学生にすばらしい手本を示してくれました。それに対して、「ありがとうございます。」とお礼が言える津小の子どもたちも立派です。大雪で寒さ厳しい中、心がほっとりと温まる報告でした。学生寮の皆さんに感謝、感謝！



感謝Ⅲ「スキー教室指導者の皆さん、ありがとう！」



新型コロナウイルス感染症対策のために、学校行事が思うように実施できない現状です。けれども、雪国に生まれ育っている子どもたちにスキーの楽しさ体験させたいという強い願いから回数を減らして、スキー教室を実施しました。スキー指導者として大勢の方にご協力いただきました。また、高学年スキーでは、保護者の方にもボランティアとして参加いただきました。リフトに乗りながら「楽しい～」と叫んでいた子どもたちの姿が印象的でした。ご協力ありがとうございました。

3月の主な行事

1日(火)：入学説明会

17日(木)：授業4限

23日(水)：3学期終業式

4日(金)：学校運営協議会

18日(金)：授業4限・給食最終日

24日(木)：卒業証書授与式

16日(水)：地区子ども会

22日(火)：授業3限

25日(金)：離任式